

対象年度	令和 6年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート							
事務事業名	健康づくりスタート応援事業						予算事業名	健康増進事業費						
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	健康増進法					
			04	01	04	20	経常経費							
総合計画体系	みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう 健康長寿で安心できる暮らしづくり 健康づくりの推進						事業の区分	一般事業						
	担当課係等							健康増進課 健康増進係						
事業期間	新規 (令和 6年度～ 年度)													
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
県公式健康増進アプリを活用した運動習慣の形成や血圧の継続測定により、市民が健康への関心を高め、自ら継続的に健康作りに取り組むことを目指す。						近年は健康ポイントアプリを導入して市民の健診受診や運動などの健康づくりを促す自治体が増加している。県内では、県が開発した「元気アップ！りいばらき」を活用している自治体が多い。								
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】								
<ul style="list-style-type: none"> 自動血圧計の常時設置 市役所や情報センターに据え置き、市民自らが血圧を計測する習慣をつけ、自身の健康状態に関心を持ってもらう。また、希望する自治会等へ血圧計の貸し出しを行う。 「元気アップ！りいばらき」利用促進 県が運用するスマホ用アプリ「元気アップ！りいばらき」を活用した市民の健康づくり活動を推進するため、市独自に景品を用意する。 健康をテーマにした講演会の開催 (令和6年度) 市制70周年を記念して講演会を開催し、市民の健康への知識・意識向上を図る。 						市民 【事業をとりまく環境の変化】 生活習慣の変化や高齢化により糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備軍が増加している。食生活や運動に気をつけ予防していくことが重要である。								
【令和 6年度 事業内容】				【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】						
<ul style="list-style-type: none"> 血圧計の設置・貸出 「元気アップ！りいばらき」利用促進のための景品贈呈 健康をテーマにした講演会の開催 				<ul style="list-style-type: none"> 血圧計の設置・貸出 「元気アップ！りいばらき」利用促進のための景品贈呈 				<ul style="list-style-type: none"> 血圧計の設置・貸出 「元気アップ！りいばらき」利用促進のための景品贈呈 						

■ 事業費

		R04年度	R05年度			
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	0	0			
	県 支 出 金	0	0			
	地 方 債	0	0			
	そ の 他	0	0			
	一 般 財 源	0	0			
歳 入 計 (千 円)		0	0			
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
歳 出 計 (千 円) (A)		0	0			
伸 び 率 (%)						
備 考	総合計画 ページ 予算書 ページ					

新規事業事前評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R04年度	R05年度	R06年度
活動 指標	アプリポイント対象イベント開催数	回	目標	0.00	0.00	10.00
	健康関連イベント・行事をポイントの対象として登録する		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	「元気アップ!リいばらき」新規登録者数	人	目標	0.00	0.00	50.00
	アプリ新規登録者数		実績	0.00	0.00	0.00
	講演会参加者数	人	目標	0.00	0.00	330.00
	市制70周年を記念して開催する講演会の入場者数		実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	運動等による生活習慣病の予防は医療費の適正化を図ることにつながる。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市民の健康寿命延伸を図り、健康づくりを推進することは市の役割である。
	手段の妥当性	A 妥当である	多くの市民が利用する施設での血圧測定やスマホでの健康管理は手軽に始められる手段である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	令和6年度は講演会や血圧計購入に費用がかかるが、その後は景品代や消耗品等の支出である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	事業の対象が市民であり、自ら健康づくりに取り組むものが受益者となるため、公平性は保たれている。
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
血圧測定や運動の習慣づけは自己の健康管理のきっかけとなる。今後は状況を見ながら、食生活の見直し等も含めた事業展開を検討していく。病気の予防、健康寿命の延伸につながるものとして継続していくことが重要である。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input checked="" type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>健康無関心層に対しても様々な方法でアプローチを行い、全世代の健康習慣の改善を目指す。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p>